

仲町台ハロウィン2025に参加



自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 市川直人2等空尉）は、10月19日（日）に開催された「仲町台ハロウィン2025」に参加した。

横浜市都筑区仲町台で行われた本イベントは、バスツアー形式で複数会場を巡りながらお菓子を受け取るほか、せせらぎ公園での仮装コンテストやゲーム、各種出展など、一日を通して楽しめる内容となっていた。

市ヶ尾募集案内所は、「自衛隊コスプレ」としてちびっ子迷彩服や自衛隊制服の試着コーナーを設け、子どもから大人まで多くの来場者が楽しそうに試着していた。「いつもありがとうございます」「応援しています」といった温かい言葉も寄せられ、自衛隊への理解促進と地域とのつながりを一層深める機会となった。

初のラジオ出演、FMやまとで自衛隊を紹介

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 明神忠雄3海佐）は、10月27日（月）に地域コミュニティFMラジオ局である「FMやまと」のラジオ番組を通じて広報活動を実施した。今回の企画は、厚木管内の自衛官募集相談員の紹介により実現したもので、10月16日（木）に収録した内容が放送された。

出演したのは、厚木募集案内所長と大和地区担当の広報官の2名。初めてのラジオ出演に向けて、自己流のボイストレーニングを行うなど入念な準備を重ねて臨んだが、収録開始直後は緊張のあまり原稿が目に入らないほどだった。

しかし、経験豊富なパーソナリティの巧みな進行により、雑談を交えながら次第に緊張もほぐれていった。ボイストレーニングの成果も現れ、厚木募集案内所の紹介や自衛隊の仕事内容・魅力、試験案内、試験受験を考えている方へのアドバイスなどを軽快なトークで伝えることができた。後半にはアドリブも交え、和やかな雰囲気の中で収録を終えた。

放送は10月27日（月）の午前9時と午後3時の2回、各30分間にわたって行われた。協力団体や地域の方々、さらには募集対象者からも「放送を聞いた」「ラジオに出ていたね」といった反響が寄せられた。

関係者の支援により、ラジオを活用した広報活動が実現したことは、厚木募集案内所にとって大きな成果となった。慣れない取り組みではあったが、地域とのつながりを深めるとともに、広報活動の新たな可能性を感じる貴重な経験となった。

厚木募集案内所は、「今後も地域の皆さまと連携しながら、より身近に自衛隊を感じてもらえるような広報活動を積極的に展開していきたい」としている。

